

# MHAMライフ ナビゲーション ファンド

[MHAMライフナビゲーション 2050・MHAMライフナビゲーション 2040・MHAMライフナビゲーション 2030・MHAMライフナビゲーション インカム]  
追加型投信／内外／資産複合

## 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスクの低減に努めつつ信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2023年7月1日～2024年7月1日

第14期末 (2024年7月1日)		
	MHAMライフナビゲーション 2050	
基準価額	26,192円	
純資産総額	630百万円	
第14期	騰落率	11.6%
	分配金合計	270円
第24期末 (2024年7月1日)		
	MHAMライフナビゲーション 2040	MHAMライフナビゲーション 2030
基準価額	15,890円	13,529円
純資産総額	2,489百万円	2,234百万円
第24期	騰落率	7.4%
	分配金合計	140円
	MHAMライフナビゲーションインカム	
基準価額	12,257円	
純資産総額	524百万円	
第24期	騰落率	△0.3%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

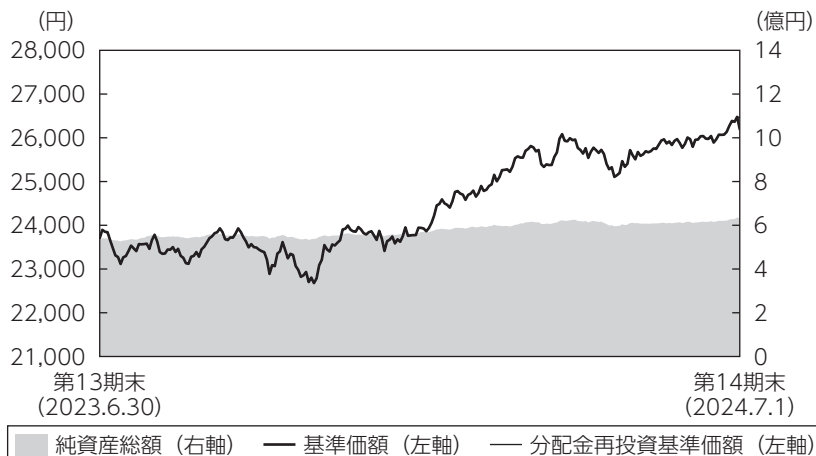
アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

### MHAMライフナビゲーション 2050

#### 基準価額等の推移



第14期首：23,707円  
 第14期末：26,192円  
 (既払分配金270円)  
 騰落率：11.6%  
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

#### 基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は上昇しました。

#### [組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	21.0%
MHAM日本債券マザーファンド	△4.3%
MHAM海外株式マザーファンド	32.2%
MHAM海外債券マザーファンド	12.3%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.0%

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第14期		項目の概要
	(2023年7月1日 ～2024年7月1日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	351円	1.434%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は24,483円です。
(投信会社)	(124)	(0.507)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(205)	(0.838)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 22)	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	12	0.049	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 12)	(0.049)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	3	0.010	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 3)	(0.010)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(d) その他費用	42	0.171	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 41)	(0.167)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	407	1.664	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

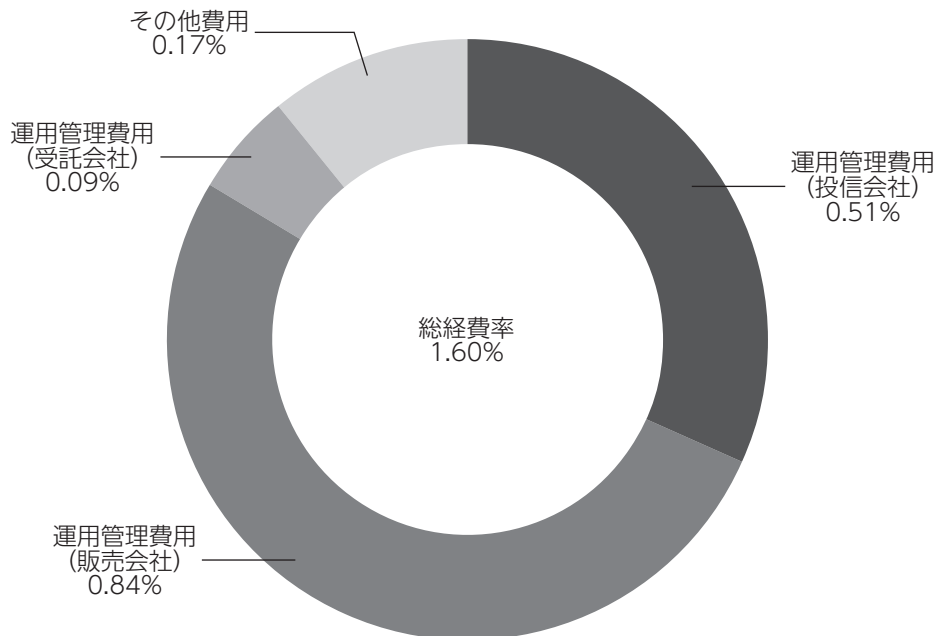
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

**(参考情報)**

## ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.60%です。



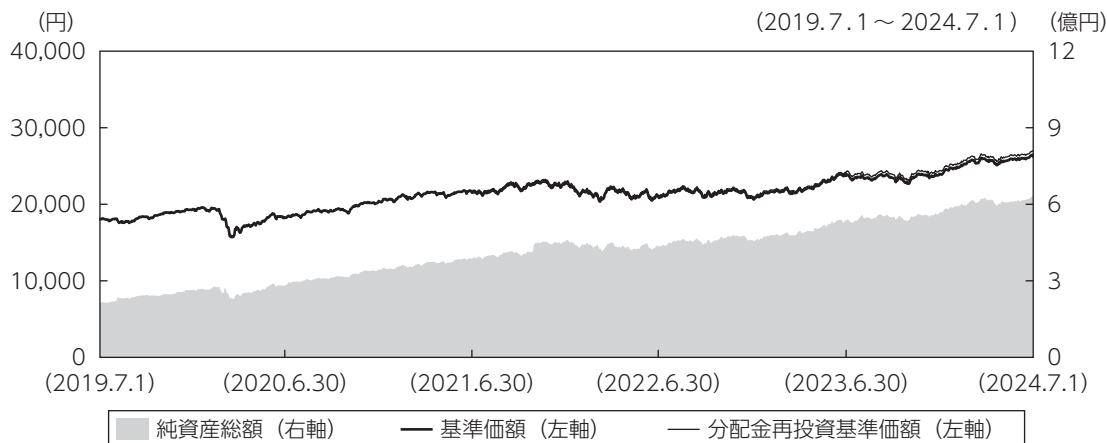
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移



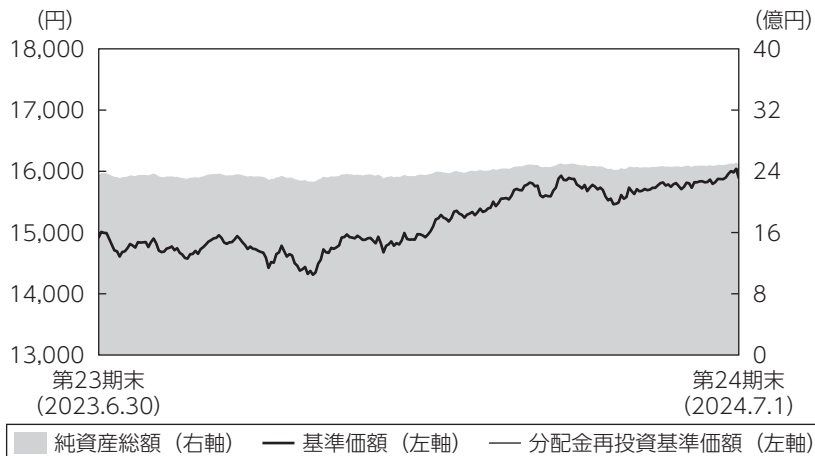
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2019年7月1日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2019年7月1日 期首	2020年6月30日 決算日	2021年6月30日 決算日	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日
基準価額 (分配落)	(円) 18,041	18,268	21,517	20,995	23,707	26,192
期間分配金合計 (税引前)	(円) -	20	200	0	210	270
分配金再投資基準価額の騰落率	(%) -	1.4	18.9	△2.4	13.9	11.6
参考指数の騰落率	(%) -	0.1	18.2	△0.5	12.4	13.8
純資産総額	(百万円) 214	282	386	436	532	630

- (注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の<組入マザーファンドのベンチマークについて>をご参照ください。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション 2040

## ■ 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

## ■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は上昇しました。

## [組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	21.0%
MHAM日本債券マザーファンド	△4.3%
MHAM海外株式マザーファンド	32.2%
MHAM海外債券マザーファンド	12.3%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.0%

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第24期		項目の概要
	(2023年7月1日 ～2024年7月1日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	201円	1.324%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は15,187円です。
(投信会社)	( 70)	(0.463)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(117)	(0.772)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 13)	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	6	0.036	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 5)	(0.036)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	1	0.008	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 1)	(0.008)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(d) その他費用	19	0.128	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 19)	(0.124)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	227	1.495	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

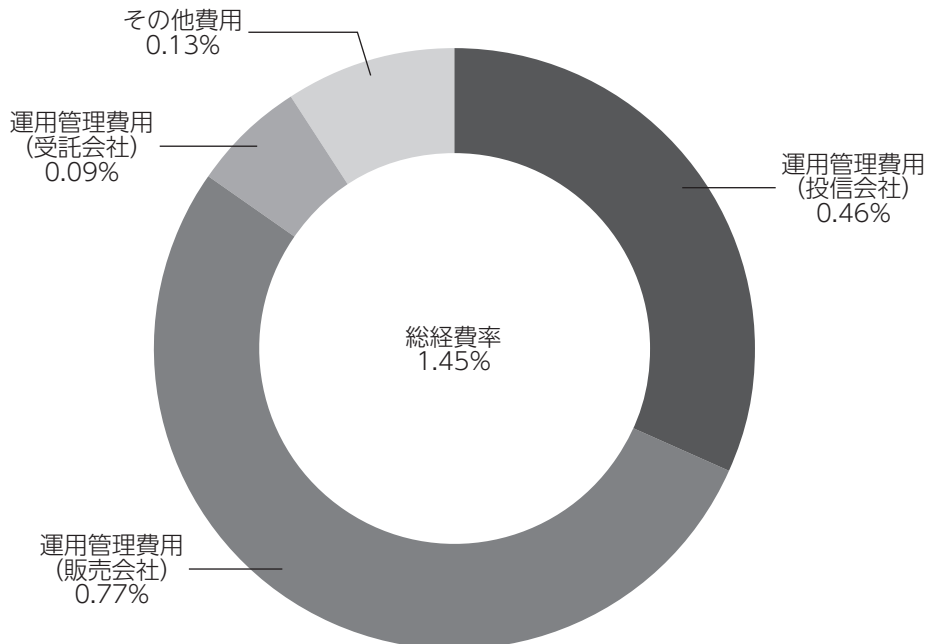
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

**(参考情報)**

## ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.45%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

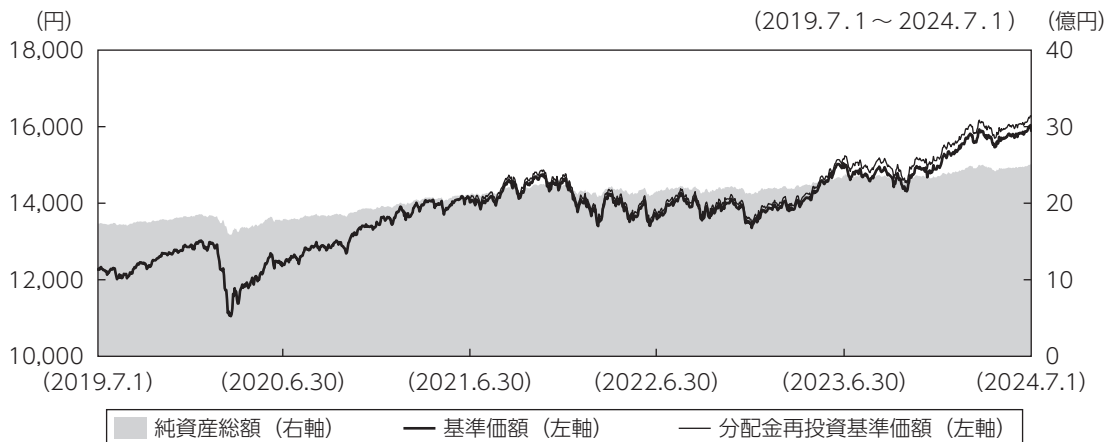
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。



## 最近5年間の基準価額等の推移



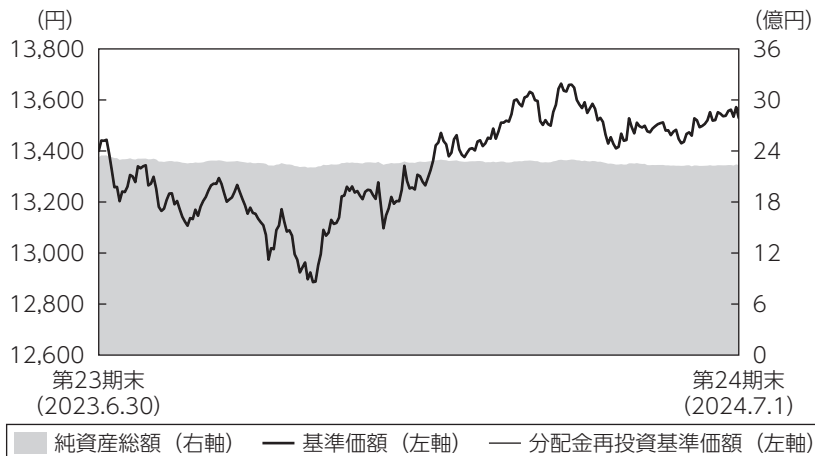
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2019年7月1日の基準価額に合わせて指数化しています。

		2019年7月1日 期首	2020年6月30日 決算日	2021年6月30日 決算日	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日
基準価額 (分配落)	(円)	12,264	12,414	14,024	13,664	14,922	15,890
期間分配金合計 (税引前)	(円)	—	0	110	0	110	140
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	1.2	13.9	△2.6	10.0	7.4
参考指数の騰落率	(%)	—	0.1	13.6	△0.9	9.2	8.9
純資産総額	(百万円)	1,730	1,784	2,100	2,160	2,347	2,489

- (注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の<組入マザーファンドのベンチマークについて>をご参照ください。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション 2030

## ■ 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

## ■ 基準価額の変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は上昇しました。

## [組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	21.0%
MHAM日本債券マザーファンド	△4.3%
MHAM海外株式マザーファンド	32.2%
MHAM海外債券マザーファンド	12.3%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.0%

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第24期		項目の概要
	(2023年7月1日 ～2024年7月1日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	162円	1.213%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,342円です。
(投信会社)	( 57)	(0.430)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	( 93)	(0.695)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 12)	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.018	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 2)	(0.018)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	1	0.004	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 1)	(0.004)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(d) その他費用	9	0.068	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 8)	(0.064)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	174	1.303	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

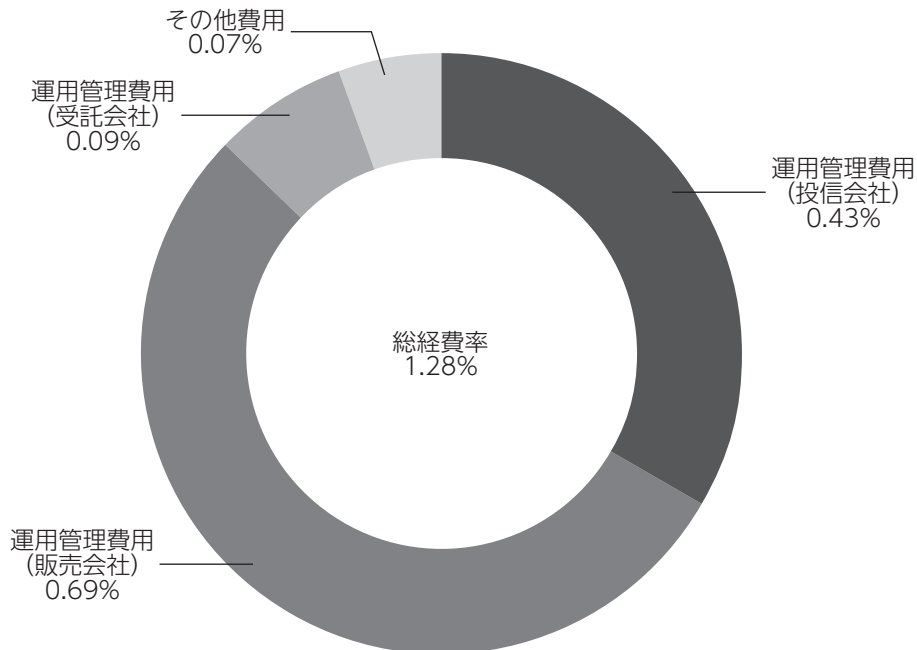
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

**(参考情報)**

## ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.28%です。



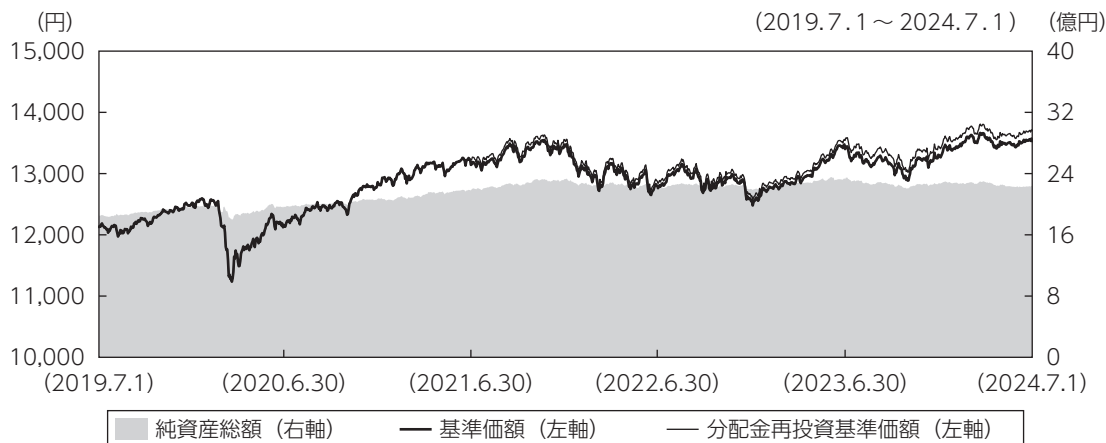
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移



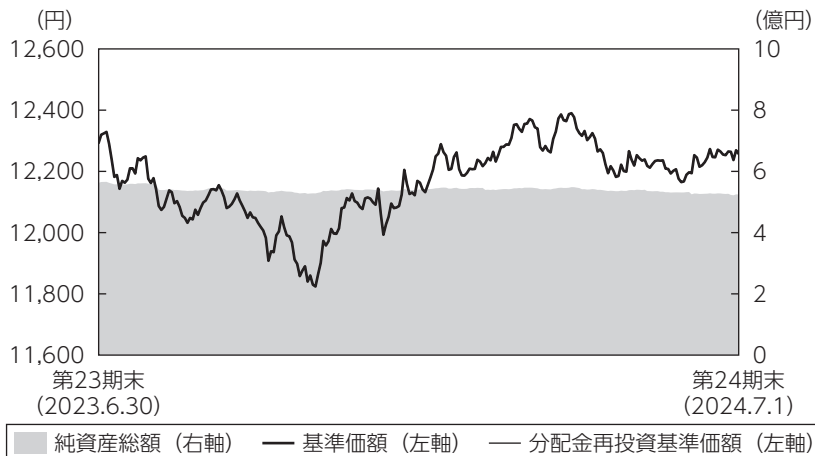
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2019年7月1日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2019年7月1日 期首	2020年6月30日 決算日	2021年6月30日 決算日	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日
基準価額 (分配落)	(円) 12,127	12,157	13,142	12,800	13,400	13,529
期間分配金合計 (税引前)	(円) -	0	80	0	60	30
分配金再投資基準価額の騰落率	(%) -	0.2	8.8	△2.6	5.2	1.2
参考指数の騰落率	(%) -	△0.1	8.8	△1.4	5.1	2.1
純資産総額	(百万円) 1,847	1,968	2,179	2,209	2,325	2,234

- (注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の<組入マザーファンドのベンチマークについて>をご参照ください。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション インカム

## ■ 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

## ■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は下落しました。

## [組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	21.0%
MHAM日本債券マザーファンド	△4.3%
MHAM海外株式マザーファンド	32.2%
MHAM海外債券マザーファンド	12.3%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.0%

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第24期		項目の概要
	(2023年7月1日 ～2024年7月1日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	134円	1.103%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,167円です。
(投信会社)	( 62)	(0.507)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	( 62)	(0.507)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 11)	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.014	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 2)	(0.014)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 0)	(0.003)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(d) その他費用	6	0.052	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 6)	(0.048)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	143	1.171	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

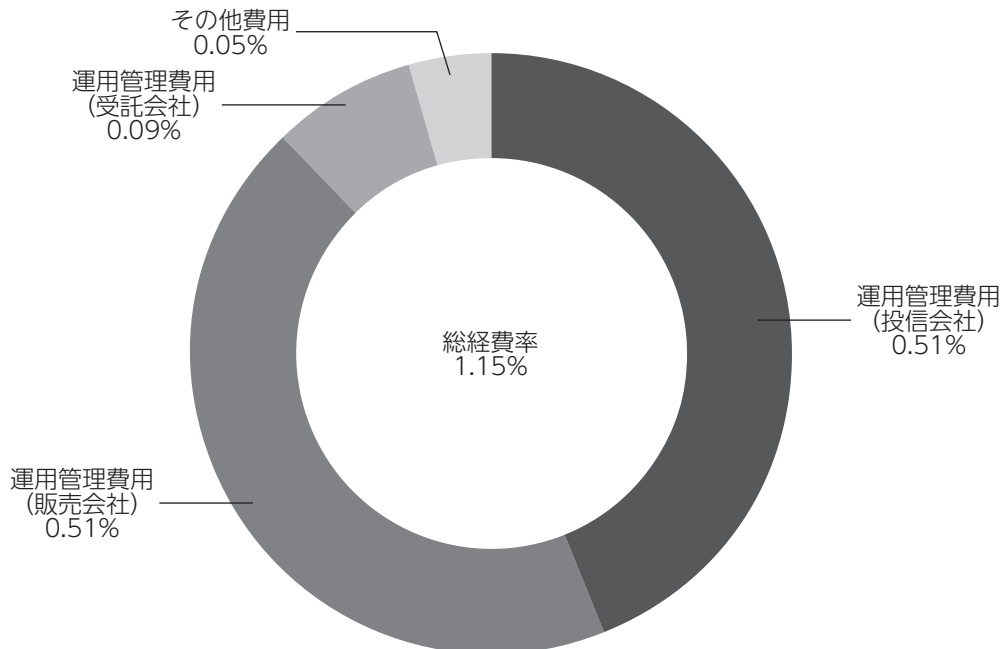
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

**(参考情報)**

## ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.15%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

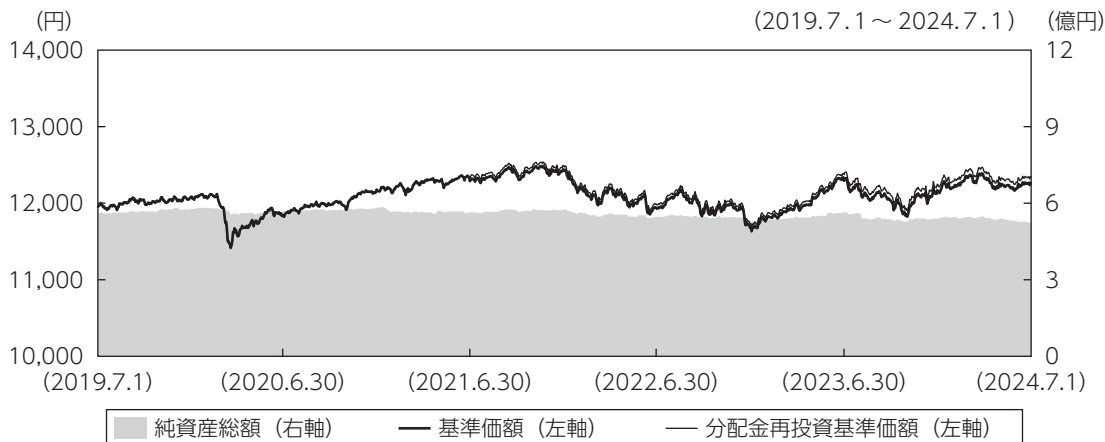
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。



## 最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2019年7月1日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2019年7月1日 期首	2020年6月30日 決算日	2021年6月30日 決算日	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日
基準価額 (分配落)	(円) 11,954	11,844	12,288	11,942	12,293	12,257
期間分配金合計 (税引前)	(円) -	0	50	0	30	0
分配金再投資基準価額の騰落率	(%) -	△0.9	4.2	△2.8	3.2	△0.3
参考指数の騰落率	(%) -	△0.7	4.6	△1.9	3.4	0.4
純資産総額	(百万円) 561	567	562	546	562	524

- (注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の<組入マザーファンドのベンチマークについて>をご参照ください。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション ファンド

## ■ 投資環境

## ● 国内株式市況

期首から2023年12月にかけては、日米の金融政策の動向によって一進一退となりました。2024年1月以降は、堅調な企業決算や円安・米ドル高の進行、海外投資家の買いが集まったことなどから、堅調な推移となりました。

## ● 国内債券市況

国内債券市場は、NOMUR A-BPI 総合で見ると、5.1%下落しました。期初0.395%で始まった新発10年国債利回り（以下、長期金利）は、2023年7月、10月と日銀が相次いで金融政策を修正したことで水準を切り上げ、0.95%程度まで上昇した後、一時0.5%半ばまで低下する局面もありましたが、2024年3月には日銀が金融緩和政策を解除したことを受け、再度上昇し、1.065%で期末を迎えました。

## ● 海外株式市況

外国株式市場は上昇しました。主要各国におけるインフレの高止まりや中東情勢などから一時的に下落する局面もありましたが、主要各国の金融当局の利上げが概ね最終局面となったとの見方や、AI（人工知能）に関連して半導体をはじめとした米国主要企業の決算が堅調であったことなどを背景に大手ハイテク関連株が好調に推移し、株式市場は概ね上昇基調で推移しました。

## ● 海外債券市況

米国10年国債利回りは、FRB（米連邦準備制度理事会）による高金利維持の長期化観測から上昇し、FRBによる利下げへの政策転換が示唆され上昇幅を縮小しましたが、その後は米消費者物価の上振れなどから利下げペースへの織り込みが後退し上昇幅を拡大しました。ドイツ10年国債利回りは、ECB（欧州中央銀行）による高金利維持の観測から上昇した後、利下げ観測の高まりから低下しましたが、利下げペースへの不透明感や米国金利の上昇に連れ再度上昇しました。

## ● 短期金融資産市況

無担保コール翌日物金利は、日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続した影響によりマイナス圏で推移しましたが、2024年3月に日銀がマイナス金利政策を解除したことから、その後はプラス圏での推移となりました。

## ポートフォリオについて

### ●MHAMライフ ナビゲーション 2050

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

### ●MHAMライフ ナビゲーション 2040

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

### ●MHAMライフ ナビゲーション 2030

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

### ●MHAMライフ ナビゲーション インカム

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

### ●MHAM日本株式マザーファンド

企業調査による利益成長性の分析及び株価バリュエーション分析等に基づき個別企業の投資価値判断を行い、中長期的に投資魅力が高いと判断される銘柄に投資しました。主な購入銘柄は、日立製作所、ソフトバンクグループ、村田製作所などです。一方で、当面の業績動向が相対的に見劣りすると予想される銘柄などを売却しました。主な売却銘柄は、アドバンテスト、中外製薬、日本電信電話などです。

#### 【組入上位業種】

順位	期末	
	業種	比率
1	電気機器	19.4%
2	銀行業	11.7%
3	輸送用機器	9.4%
4	化学	7.3%
5	情報・通信業	6.8%
6	保険業	6.6%
7	サービス業	6.1%
8	卸売業	5.1%
9	精密機器	4.6%
10	機械	2.3%

(注) 比率はMHAM日本株式マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

### ●MHAM日本債券マザーファンド

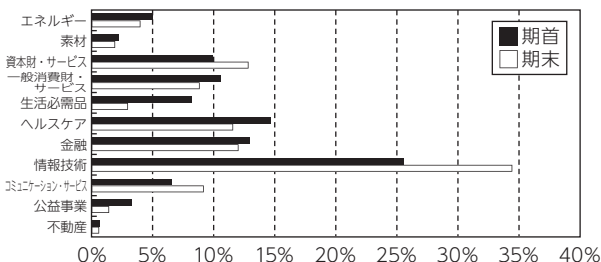
金利戦略は金利上昇を見込み、修正デュレーション（金利感応度）をベンチマーク対比短期化とする戦略を継続しました。残存年限別構成戦略は、相対的に軟調に推移すると見込んだゾーン（期初は超長期、期末にかけて中長期）をアンダーウェイトとする戦略を基本としました。種別構成戦略は、事業債のオーバーウェイトを維持しました。また、債券組入比率は高位を維持しました。

## ●MHAM海外株式マザーファンド

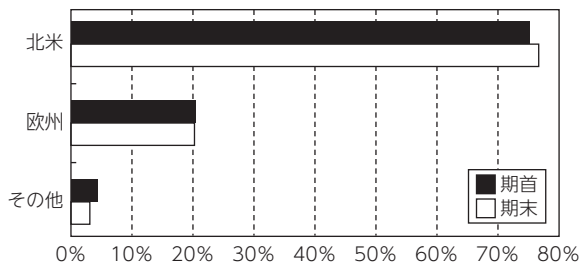
各国の景気動向や金融政策、企業業績見通しなどを見極めつつ、銘柄入替や保有比率調整を実施しました。業種配分では情報技術や資本財サービスなどのウェイトを高めました。株式組入比率は高位を維持しました。為替ヘッジは行いませんでした。上記の運用を行った結果、基準価額は上昇しました。主な上昇要因として、保有銘柄であるエヌビディア（米国、情報技術）の株価上昇などが挙げられます。

期首：2023年6月30日 期末：2024年7月1日

### <業種別投資配分比率の推移>



### <地域別投資配分比率の推移>



### 【組入上位銘柄】

期末			
順位	銘柄	国または地域・業種	比率
1	NVIDIA CORP	アメリカ/半導体・半導体製造装置	5.2%
2	MICROSOFT CORP	アメリカ/ソフトウェア・サービス	5.1%
3	APPLE INC	アメリカ/テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.9%
4	ALPHABET INC-CL A	アメリカ/メディア・娯楽	4.0%
5	AMAZON.COM INC	アメリカ/一般消費財・サービス流通・小売り	3.7%

(注1) 比率はMHAM海外株式マザーファンドの株式合計に対する評価額の割合です。

(注2) 国は発行国または地域。

●MHAM海外債券マザーファンド

ポートフォリオ全体の修正デュレーションは期を通じてベンチマーク対比長めとしました。国別金利リスク配分は米国でベンチマーク対比長めとし、ユーロ圏は期中に短めから長め、中国は非保有としました。債券残存期間構成は米国で中長期ゾーン中心にオーバーウェイトとし、局面に応じて超長期ゾーンをアンダーウェイトとしました。通貨別配分は中国元のアンダーウェイトを軸に、米ドル・ユーロ・ポーランドズロチ・英ポンドなどのオーバーウェイトを機動的に構築しました。

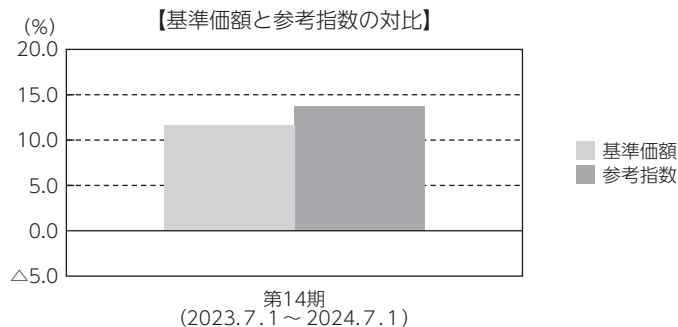
●MHAM短期金融資産マザーファンド

前回運用報告書に記載した「今後の運用方針」に基づき、残存期間が1年以内の短期公社債などで運用を行いました。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション 2050

### ■ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

### ■ 分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

#### ■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年7月1日 ～2024年7月1日
当期分配金（税引前）	270円
対基準価額比率	1.02%
当期の収益	270円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	16,192円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

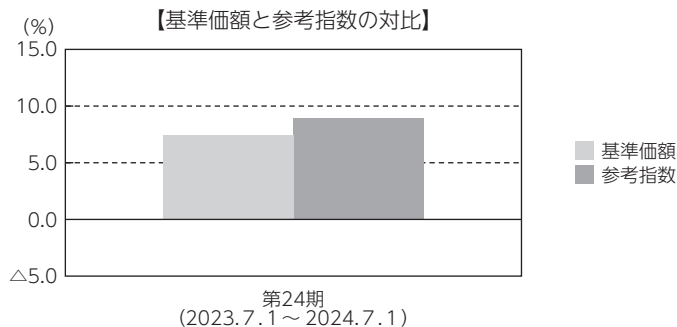
(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション 2040

### ■ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

### ■ 分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年7月1日 ～2024年7月1日
当期分配金（税引前）	140円
対基準価額比率	0.87%
当期の収益	140円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	8,832円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

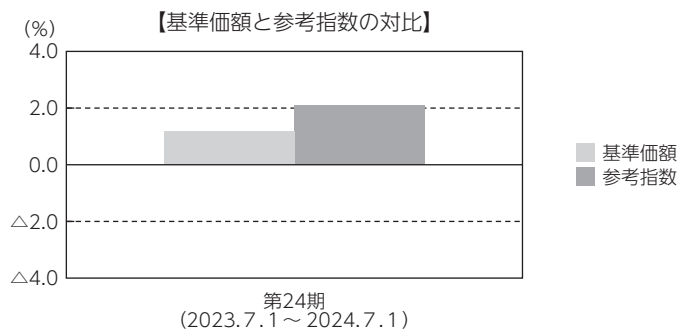
(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。



## ■ MHAMライフ ナビゲーション 2030

### ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

### 分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年7月1日 ～2024年7月1日
当期分配金（税引前）	30円
対基準価額比率	0.22%
当期の収益	30円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	5,857円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

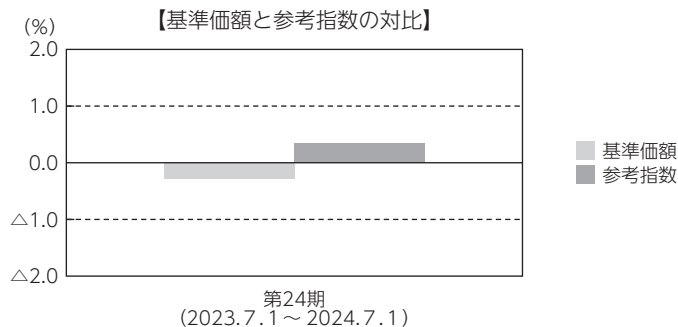
(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション インカム

### ■ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## ■ 分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案した結果、分配を見送らせていただきました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

## ■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年7月1日 ～2024年7月1日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	2,701円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●MHAMライフ ナビゲーション 2050

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

### ●MHAMライフ ナビゲーション 2040

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

### ●MHAMライフ ナビゲーション 2030

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

### ●MHAMライフ ナビゲーション インカム

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

### ●MHAM日本株式マザーファンド

今後の国内株式市場は、金融政策の動きには留意が必要と考えますが、デフレ脱却への期待感などから緩やかな上昇が続くものと予想します。今期についても、中長期的に株主価値が高まっていく企業群で、且つバリュエーション面でも魅力が高いと見込まれる企業に選別投資していくことで、TOPIX対比での超過収益獲得に努めていきます。

### ●MHAM日本債券マザーファンド

円安の進行や企業の値上げによって物価上昇圧力が継続すると見込まれ、日銀の金融政策正常化が期待されることから、金利は緩やかに上昇するものと見込みます。金利戦略は、修正デュレーションを機動的に操作し、残存期間別構成戦略は、利回り曲線上で割安と判断する年限を厚めに保有します。種別構成・個別銘柄戦略は、信用力が安定的で、且つ利回り面で妙味があると判断される銘柄の組み入れを検討する方針です。

### ●MHAM海外株式マザーファンド

外国株式市場は、各国の金融政策を巡る思惑や企業業績への懸念などから短期的には不安定な相場展開も想定され、銘柄選択の重要性がより高まると考えます。引き続き各国のファンダメンタルズ（経済成長力、金利および企業業績見通しなど経済的基礎要因）分析に基づく国別投資魅力度の分析ならびに個別企業の投資価値判断を行い、中・長期的に投資魅力が高いと判断される銘柄に選別投資する方針です。株式組入比率は高位を維持します。為替ヘッジは行わない方針です。

### ●MHAM海外債券マザーファンド

先進国ではカナダ中銀やECBが利下げを開始したほか、米国では失業率の上昇、求人率の低下など労働市場が変曲点を迎える兆しが観察され、今後個人消費が弱まる局面ではインフレ圧力の更なる減退を招くと考えられます。FRBは労働市場の急速な悪化やインフレの鎮静化に自信を持つことを利下げの条件として掲げていることから、今後は利下げ開始および更なる利下げに対する織り込みも深まる展開になると予想し、金利の低下やイールドカーブのスティープ化を想定します。

### ●MHAM短期金融資産マザーファンド

日銀は2024年6月の金融政策決定会合で、長期国債買入を今後減額していく方針を決定しました。日銀は2%物価安定目標に向けて物価情勢が推移すれば政策金利の引き上げを行うと見られますが、そのペースは緩やかなものになると想定され、金利は引き続き安定的に推移するものと見られます。そのため、今後も短期公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

## お知らせ

### 約款変更のお知らせ

■当ファンドが投資対象とする「MHAM日本債券マザーファンド」および「MHAM海外債券マザーファンド」において、新NISA制度の成長投資枠の要件に沿った表記に改めるため、デリバティブの使用目的を明確化しました。

(2023年8月11日)

■当ファンドが投資対象とする「MHAM短期金融資産マザーファンド」において、新NISA制度の成長投資枠の要件に沿った表記に改めるため、デリバティブの使用目的を明確化しました。

(2024年1月24日)

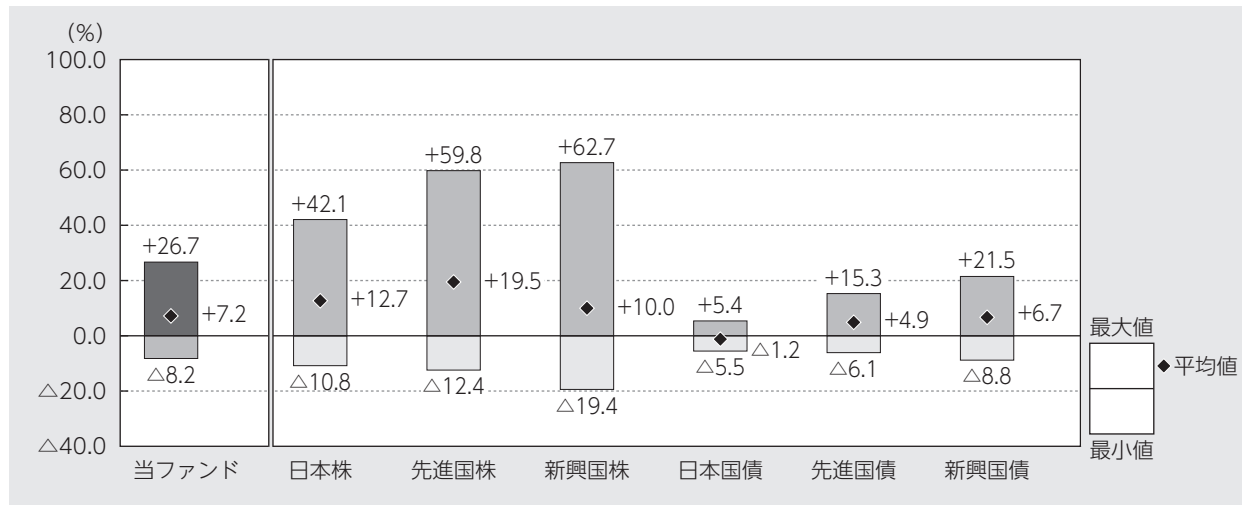
## 当ファンドの概要

### ■ MHAMライフ ナビゲーション ファンド

商品分類	MHAMライフナビゲーション2050	追加型投信／内外／資産複合
	MHAMライフナビゲーション2040	
	MHAMライフナビゲーション2030	
	MHAMライフナビゲーションインカム	
信託期間	2000年7月28日（MHAMライフ ナビゲーション 2050は2010年7月1日）から無期限です。	
運用方針	主としてわが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスクの低減に努めつつ信託財産の中・長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	MHAMライフナビゲーション2050	MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券およびMHAM短期金融資産マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	MHAMライフナビゲーション2040	
	MHAMライフナビゲーション2030	
	MHAMライフナビゲーションインカム	
	MHAM日本株式マザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。
	MHAM日本債券マザーファンド	わが国の公社債を主要投資対象とします。
MHAM海外株式マザーファンド	日本を除く世界主要先進国の株式を主要投資対象とします。	
MHAM海外債券マザーファンド	日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象とします。	
MHAM短期金融資産マザーファンド	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。	
運用方法	MHAMライフ ナビゲーション 2050、2040、2030には、それぞれ安定運用開始時期が定められており、当初設定以降、安定運用開始時期に近づくにしたがって、定期的に株式の組入の漸減と、公社債および短期金融商品の組入の漸増が行われることにより、株価等の変動リスクを低減させる運用を目指します。 MHAMライフ ナビゲーション インカムには安定運用開始時期が設定されていません。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
分配方針	毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲として、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案して収益分配を決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

## ■ MHAMライフ ナビゲーション 2050



2019年7月～2024年6月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

## \*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

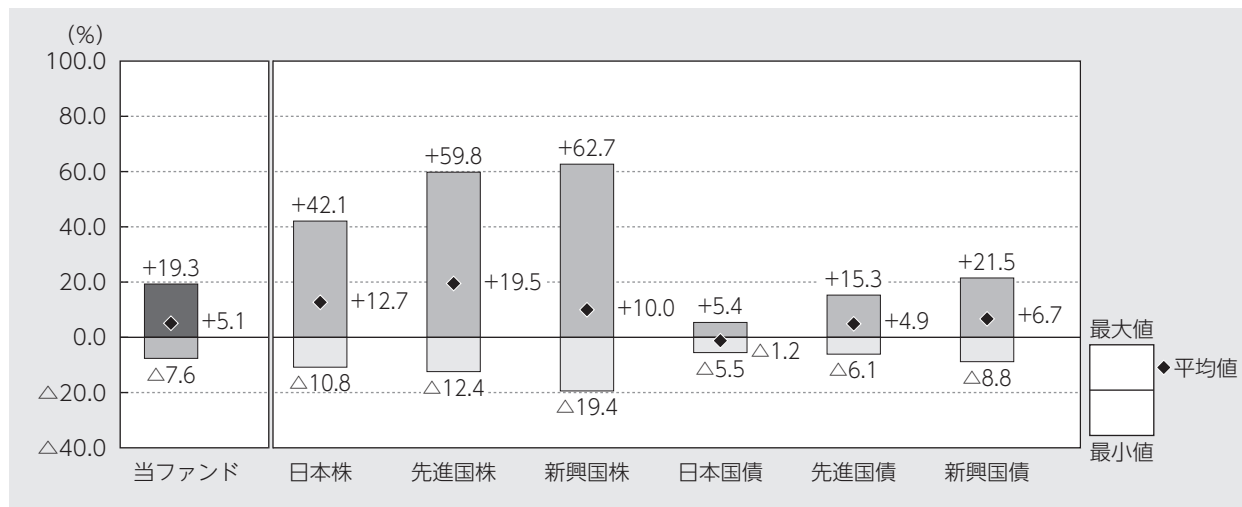
先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション 2040



2019年7月～2024年6月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

### \*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

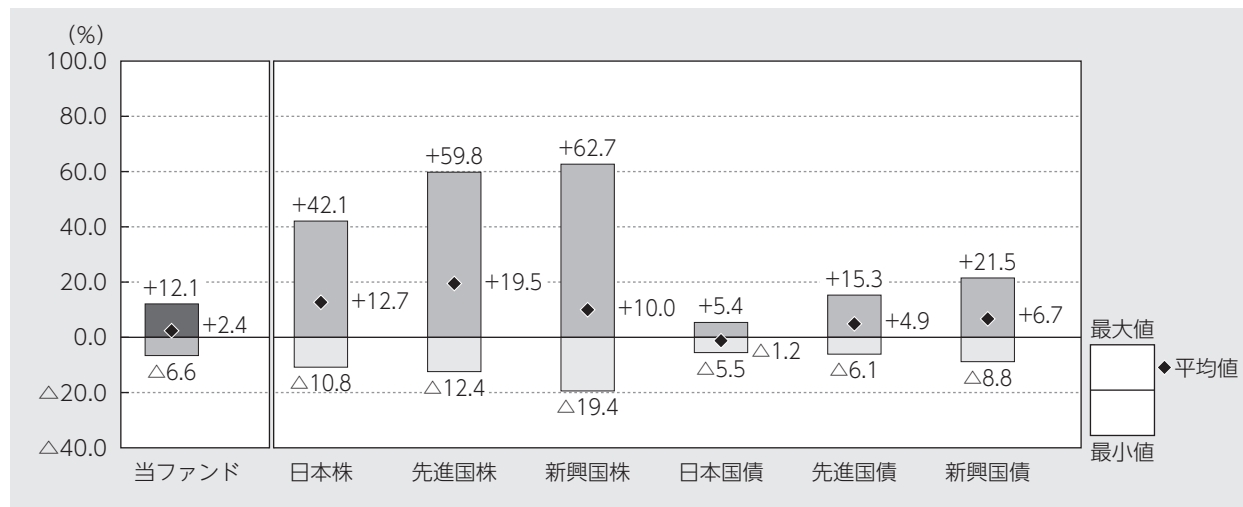
先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>をご参照ください。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション 2030



2019年7月～2024年6月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

## \*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

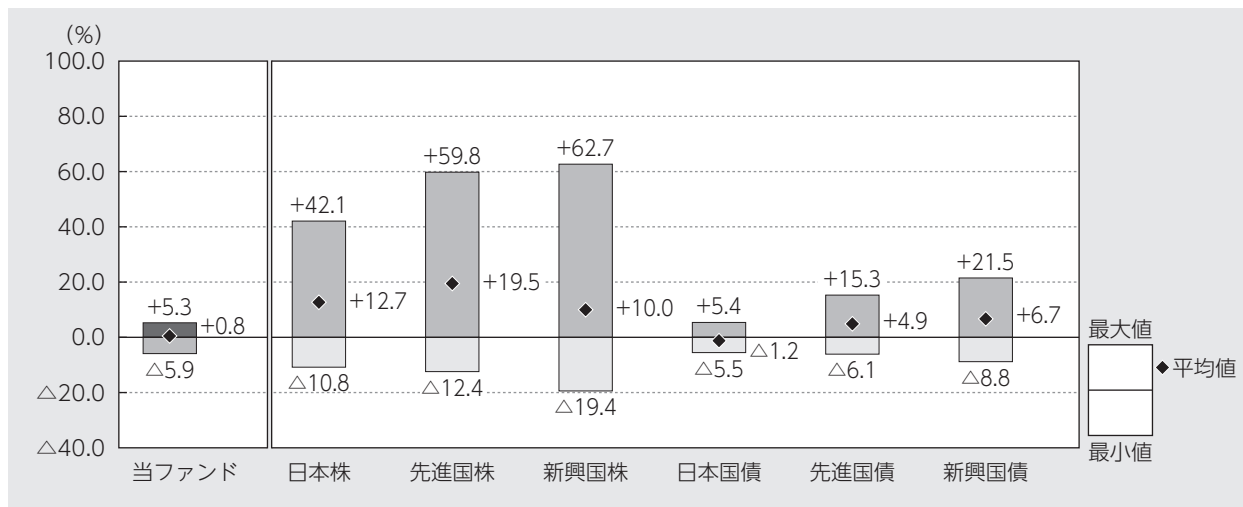
新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の&lt;代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について&gt;をご参照ください。



## ■ MHAMライフ ナビゲーション インカム



2019年7月～2024年6月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

### \*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>をご参照ください。

## 当ファンドのデータ

### ■ MHAMライフ ナビゲーション 2050

#### ■ 当ファンドの組入資産の内容 (2024年7月1日現在)

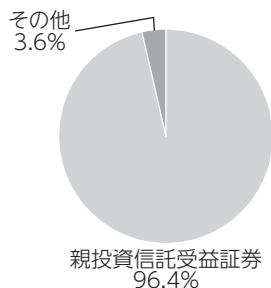
◆組入ファンド等 (組入ファンド数：5ファンド)

	当期末
	2024年7月1日
MHAM日本株式マザーファンド	37.4%
MHAM日本債券マザーファンド	29.0
MHAM海外株式マザーファンド	19.3
MHAM海外債券マザーファンド	10.3
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.4
その他	3.6

(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

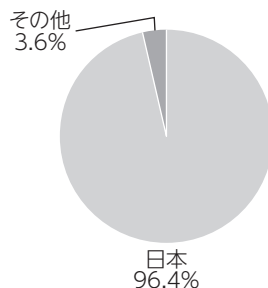
#### ◆資産別配分



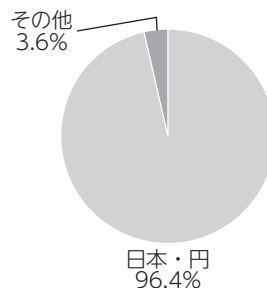
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



## 純資産等

項目	当期末
	2024年7月1日
純資産総額	630,548,467円
受益権総口数	240,736,675口
1万口当たり基準価額	26,192円

(注) 当期中における追加設定元本額は53,797,304円、同解約元本額は37,561,979円です。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション 2040

### ■ 当ファンドの組入資産の内容 (2024年7月1日現在)

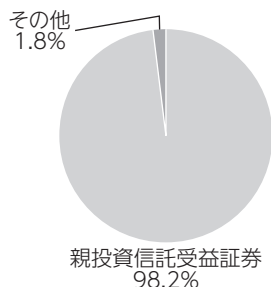
◆組入ファンド等 (組入ファンド数：5ファンド)

	当期末
	2024年7月1日
MHAM日本株式マザーファンド	28.4%
MHAM日本債券マザーファンド	44.9
MHAM海外株式マザーファンド	14.3
MHAM海外債券マザーファンド	10.5
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.1
その他	1.8

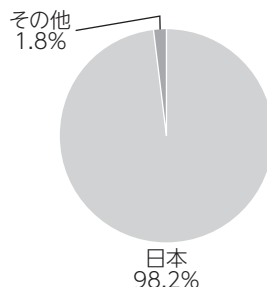
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

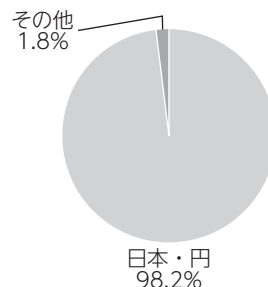
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

### ■ 純資産等

項目	当期末
	2024年7月1日
純資産総額	2,489,926,864円
受益権総口数	1,566,973,762口
1万口当たり基準価額	15,890円

(注) 当期中における追加設定元本額は160,175,970円、同解約元本額は166,370,378円です。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション 2030

## ■ 当ファンドの組入資産の内容 (2024年7月1日現在)

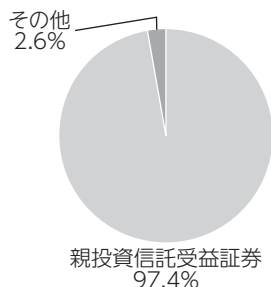
◆組入ファンド等 (組入ファンド数：5ファンド)

	当期末
	2024年7月1日
MHAM日本株式マザーファンド	12.9%
MHAM日本債券マザーファンド	70.4
MHAM海外株式マザーファンド	7.0
MHAM海外債券マザーファンド	6.8
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.3
その他	2.6

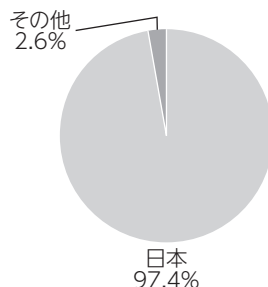
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

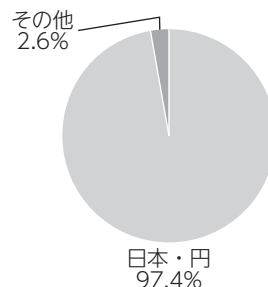
## ◆資産別配分



## ◆国別配分



## ◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

## ■ 純資産等

項目	当期末
	2024年7月1日
純資産総額	2,234,355,763円
受益権総口数	1,651,549,851口
1万口当たり基準価額	13,529円

(注) 当期中における追加設定元本額は148,440,297円、同解約元本額は232,625,606円です。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション インカム

### ■ 当ファンドの組入資産の内容 (2024年7月1日現在)

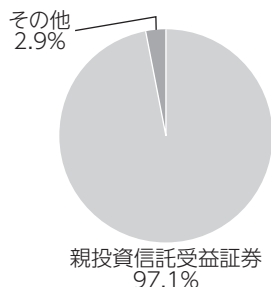
◆組入ファンド等 (組入ファンド数：5ファンド)

	当期末
	2024年7月1日
MHAM日本株式マザーファンド	10.3%
MHAM日本債券マザーファンド	75.1
MHAM海外株式マザーファンド	5.7
MHAM海外債券マザーファンド	5.5
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.5
その他	2.9

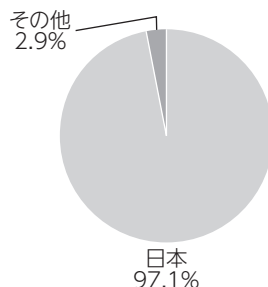
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

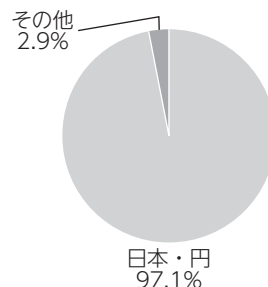
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

### ■ 純資産等

項目	当期末
	2024年7月1日
純資産総額	524,613,935円
受益権総口数	428,002,866口
1万口当たり基準価額	12,257円

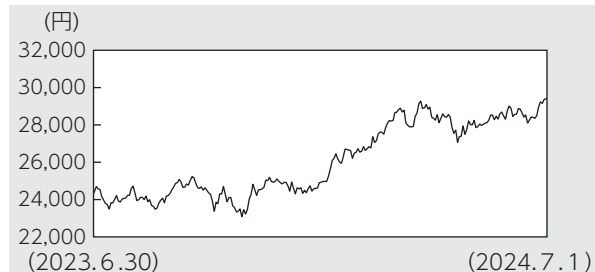
(注) 当期中における追加設定元本額は39,875,859円、同解約元本額は69,668,716円です。

## ■ MHAMライフ ナビゲーション ファンド

### ■ 組入ファンドの概要

[MHAM日本株式マザーファンド] (計算期間 2023年7月1日～2024年7月1日)

#### ◆ 基準価額の推移



#### ◆ 組入上位10銘柄

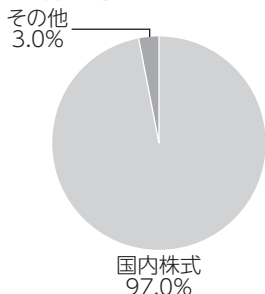
銘柄名	通貨	比率
三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本・円	6.3%
トヨタ自動車	日本・円	6.1
三井住友フィナンシャルグループ	日本・円	3.5
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	日本・円	3.2
三井物産	日本・円	3.0
キーエンス	日本・円	2.8
T&Dホールディングス	日本・円	2.7
東京エレクトロン	日本・円	2.7
ソニーグループ	日本・円	2.6
HOYA	日本・円	2.2
組入銘柄数	82銘柄	

#### ◆ 1万口当たりの費用明細

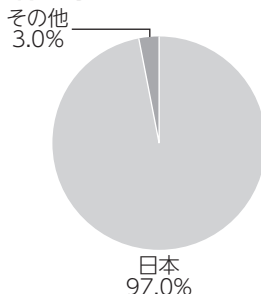
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	7円 (7)	0.027% (0.027)
合計	7	0.027

期中の平均基準価額は26,089円です。

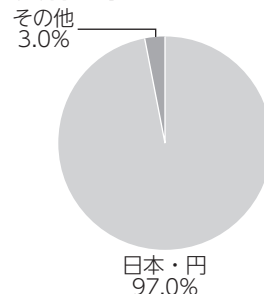
#### ◆ 資産別配分



#### ◆ 国別配分



#### ◆ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

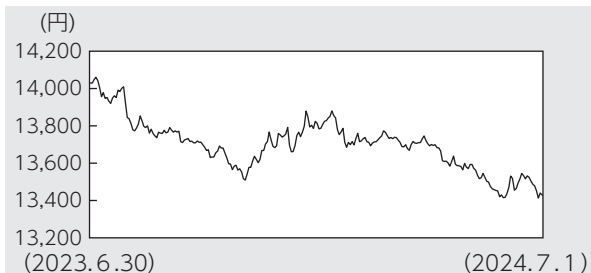
(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

【MHAM日本債券マザーファンド】（計算期間 2023年7月1日～2024年7月1日）

◆基準価額の推移



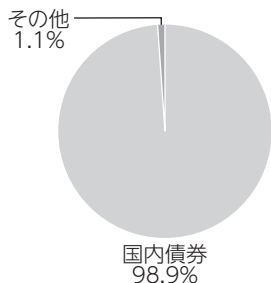
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
1 5 6回 利付国庫債券（5年）	日本・円	8.8%
1 2 2 0回 国庫短期証券	日本・円	5.6
1 2 3 1回 国庫短期証券	日本・円	5.4
3 7 4回 利付国庫債券（10年）	日本・円	3.5
1 2 2 8回 国庫短期証券	日本・円	3.2
1 4 0回 利付国庫債券（20年）	日本・円	3.2
4 5 2回 利付国庫債券（2年）	日本・円	2.5
2 6回 物価連動国債（10年）	日本・円	2.2
1 6 5回 利付国庫債券（20年）	日本・円	2.1
1 6 8回 利付国庫債券（20年）	日本・円	2.1
組入銘柄数	82銘柄	

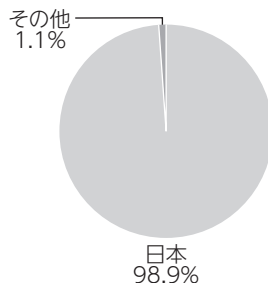
◆1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

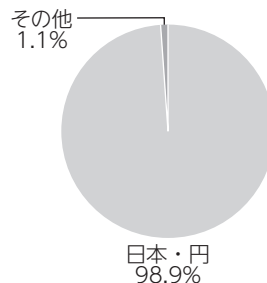
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

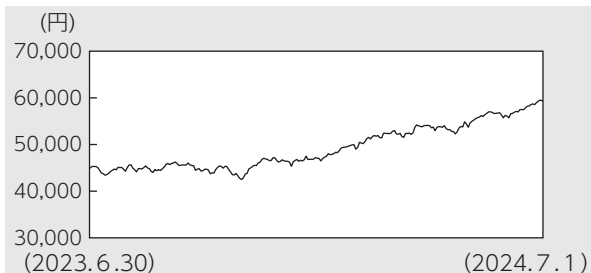
(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注4) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注5) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

[MHAM海外株式マザーファンド] (計算期間 2023年7月1日~2024年7月1日)

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

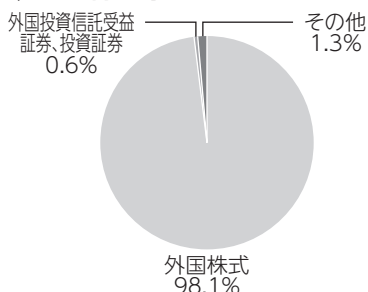
銘柄名	通貨	比率
NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	5.1%
MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	5.0%
APPLE INC	アメリカ・ドル	4.8%
ALPHABET INC-CL A	アメリカ・ドル	3.9%
AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	3.6%
INTUIT INC	アメリカ・ドル	2.8%
SERVICENOW INC	アメリカ・ドル	2.8%
ADOBE INC	アメリカ・ドル	2.8%
BOSTON SCIENTIFIC CORP	アメリカ・ドル	2.3%
TRANSDIGM GROUP INC	アメリカ・ドル	2.2%
組入銘柄数		75銘柄

◆1万口当たりの費用明細

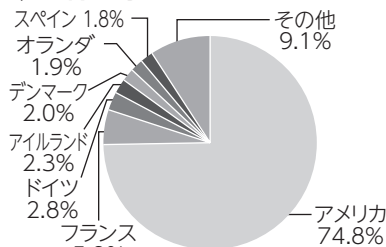
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	103円 (102) ( 1)	0.209% (0.206) (0.002)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資証券)	27 ( 27) ( 0)	0.055 (0.055) (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	411 (411) ( 0)	0.834 (0.834) (0.001)
合計	542	1.098

期中の平均基準価額は49,301円です。

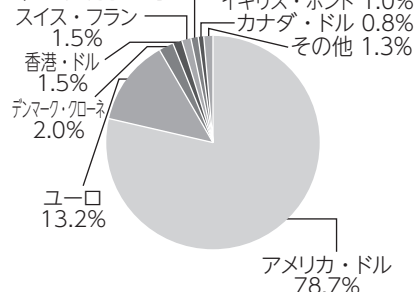
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

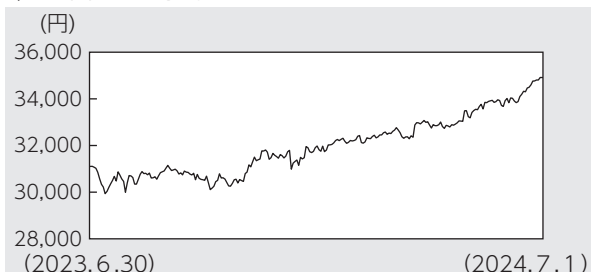


- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 国別配分につきましては発行国(地域)で表示しております。
- (注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。
- (注7) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
- (注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。



[MHAM海外債券マザーファンド] (計算期間 2023年7月1日～2024年7月1日)

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

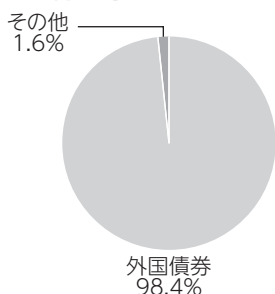
銘柄名	通貨	比率
US T N/B 2.25 11/15/27	アメリカ・ドル	9.9%
SPAIN 3.55 10/31/33	ユーロ	8.1
US T N/B 1.75 01/31/29	アメリカ・ドル	6.8
US T N/B 1.625 05/15/31	アメリカ・ドル	6.6
US T N/B 2.5 03/31/27	アメリカ・ドル	5.8
SPAIN 1.95 07/30/30	ユーロ	5.8
US T N/B 4.125 11/15/32	アメリカ・ドル	4.7
US T N/B 0.625 08/15/30	アメリカ・ドル	4.1
NETHERLANDS 0.75 07/15/28	ユーロ	3.3
US T N/B 4.5 02/15/36	アメリカ・ドル	3.0
組入銘柄数		39銘柄

◆1万口当たりの費用明細

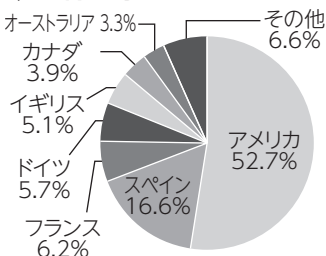
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	27円 (27) (0)	0.085% (0.085) (0.000)
合計	27	0.085

期中の平均基準価額は31,963円です。

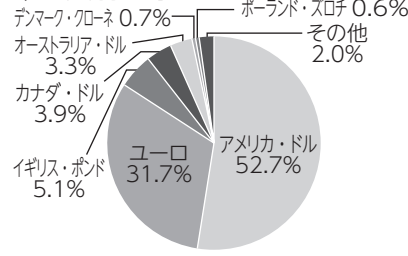
◆資産別配分



◆国別配分



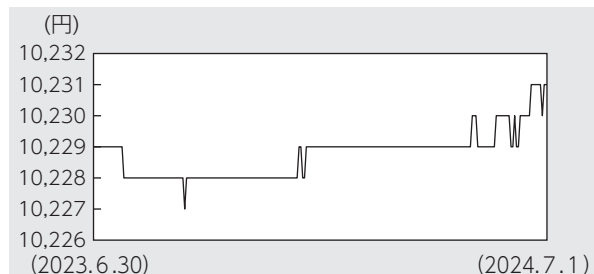
◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 国別配分につきましては発行国(地域)で表示しております。
- (注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。
- (注7) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
- (注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

## 【MHAM短期金融資産マザーファンド】（計算期間 2023年7月1日～2024年7月1日）

## ◆基準価額の推移



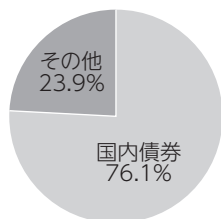
## ◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
137回 共同発行市場公募地方債	日本・円	23.8%
26年度10回 愛知県公募公債	日本・円	12.5
26年度9回 埼玉県公募公債	日本・円	10.5
26年度5回 静岡県公募公債	日本・円	10.4
496回 関西電力社債	日本・円	6.3
402回 中国電力社債	日本・円	6.3
482回 九州電力社債	日本・円	6.3
—	—	—
—	—	—
—	—	—
組入銘柄数	7銘柄	

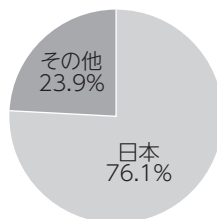
## ◆1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

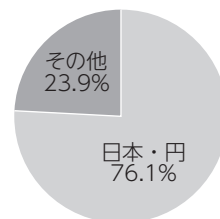
## ◆資産別配分



## ◆国別配分



## ◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注4) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注5) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

## <組入マザーファンドのベンチマークについて>

### ●東証株価指数（TOPIX）

「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広く網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。JPXは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

### ●NOMURA-BPI総合

「NOMURA-BPI総合」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付債券の市場全体の動向を表すために開発した経過利子込時価総額加重型の投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

### ●MSCIコクサイ指数（為替ノーヘッジ・円ベース）

「MSCIコクサイ指数（為替ノーヘッジ・円ベース）」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

### ●FTSE世界国債指数（除く日本、為替ノーヘッジ・円ベース）

「FTSE世界国債指数（除く日本、為替ノーヘッジ・円ベース）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ●無担保コール翌日物累積指数

「無担保コール翌日物累積指数」は、委託会社において、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を算出し、指数化したものをいいます。

### <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標準または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標準または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。